

# 富士山の山体変動観測（2001年5月—2001年10月）\*

Ground deformation monitoring on the Fuji volcano between  
May 2001 and October 2001

産業技術総合研究所地質調査総合センター\*\*  
Geological Survey of Japan, AIST

産業技術総合研究所（旧地質調査所）では、富士山の山体変動を観測するために、GPS及び光波測距観測網を設置した<sup>1)2)</sup>。GPSの配置を第1図に示す。GPSは山体の北側及び南側にそれぞれ4点ずつ、計8点に設置してある。このうち、南側山麓の、AWK及びTRBの2点には電気及び電話線を引き込み、連続観測データをつくばの産業技術総合研究所で取得可能なシステムにした。中腹の6点については現地データ収録方式とし、適宜データを回収することとした。回収されたデータのうち、3測線の水平変動成分を第2図に示す。データ取得期間内においては、緩やかな年周変化のほかには、顕著な距離の変化は認められない。

産業技術総合研究所では、今年度に、新たなGPS観測点1点の設置と、5点でのデータのテレメーター化を予定している。

各観測機器の設置に際しては、関係する多くの地主及び管理者の方々の御許可、御協力を得ることができた。記して深謝の意を表する。

## 参 考 文 献

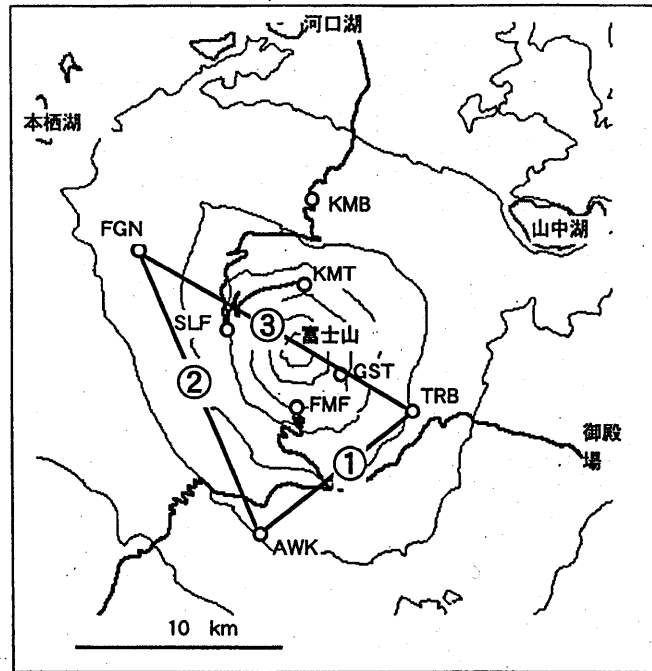
- 1) 地質調査所（2001）：富士山の山体変動観測網，噴火予知連会報，76，64-65.
- 2) 産業技術総合研究所（2001）：富士山の山体変動観測(1999年12月—2001年5月)，噴火予知連会報，79，101-102.

---

\* Received 25 Dec., 2001

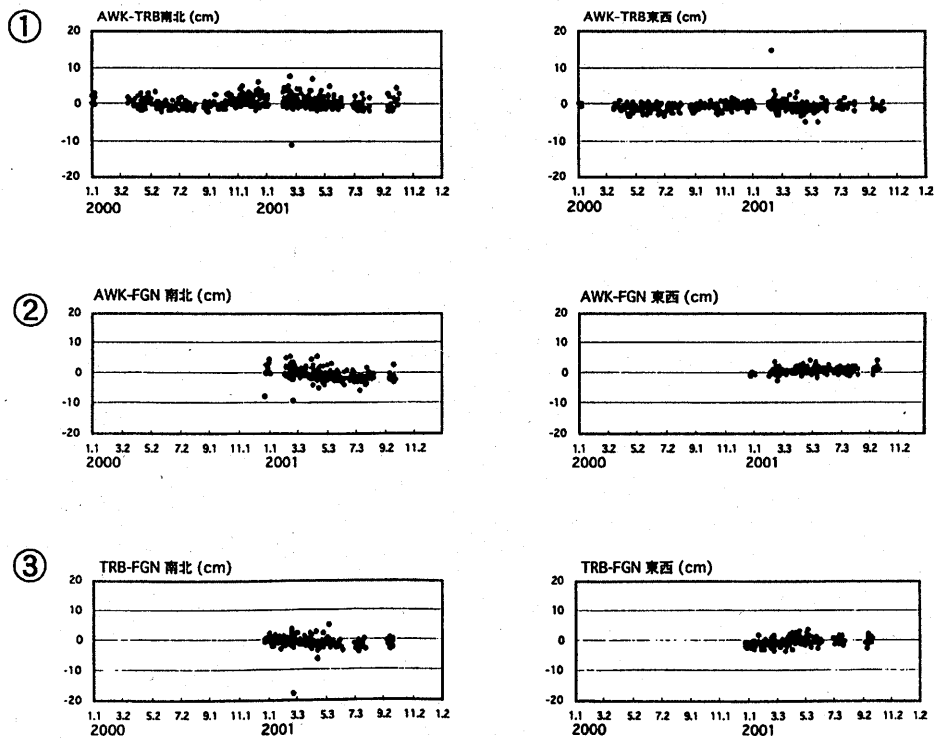
\*\* 須藤 茂・斎藤英二・渡辺和明

Shigeru Suto, Eiji Saito and Kazuaki Watanabe



第1図 富士山GPS観測網

Fig.1 Ground deformation monitoring network on Fuji volcano.



第2図 富士山GPS観測結果

Fig.2 Change in base lines between some of the GPS stations on Fuji volcano.